

●●邸現場検査記録簿

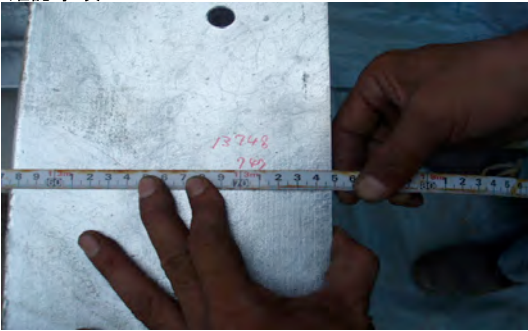
第4回目(免振架台検査)

日時 2007年6月7日9:40-10:50

出席 ●●ホーム○○監督・市村

天候 晴れ

確認事項



辺長の確認
東西方向
理論値=13748ミリ
実測値=13747ミリ
誤差=-1ミリ



辺長の確認
南北方向
理論値=10178ミリ
実測値=10175ミリ
誤差=-3ミリ



対角の確認
理論値=16985ミリ
実測値=16986ミリ
誤差=+1ミリ



対角の確認
理論値=16656ミリ
実測値=16654ミリ
誤差=-1ミリ



対角の確認
理論値=10947ミリ
実測値=10950ミリ
誤差=+3ミリ

●●邸現場検査記録簿

第4回目(免振架台検査)

日時 2007年6月7日9:40-10:50

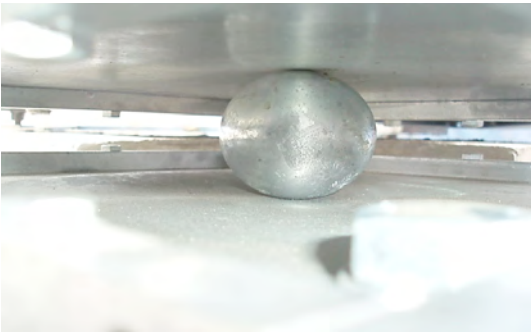
出席 ●●ホーム△△監督・市村

天候 晴れ

確認事項



免振装置管理番号を確認
072211-T2-●



真球とお皿を確認

その他

鉄骨天端レベル誤差は±2ミリ以内で合格です。

●●邸現場検査記録簿

第4回目(免振架台検査)

日時 2007年6月7日9:40-10:50

出席 ●●ホーム○○監督・市村

天候 晴れ

是正事項



アンカーボルト穴あけ位置の間違いがあり、その場で穴あけを完了させた。



ダンパー装置のボルトが1本欠損したので新しいボルトにて固定をすることとなります。



鉄骨の切粉が散乱しており、呼錆を起こすので清掃を指示しました。



溶接箇所の防錆とそう不良箇所があるのでスプレー処理をするよう指示しました。



水平ブレースのターンバックルの締め忘れが1箇所あるのでその場で締め付けをさせました。